

ふたりはなかよし



表紙に使用している画像は、小川和紙の「透かし入り和紙（菱文様）」です。
透かし入り和紙は、漉簾に工夫することで松や青海波などの模様の透かしを入れることができます。

特集
議員の聞く×つなぐ

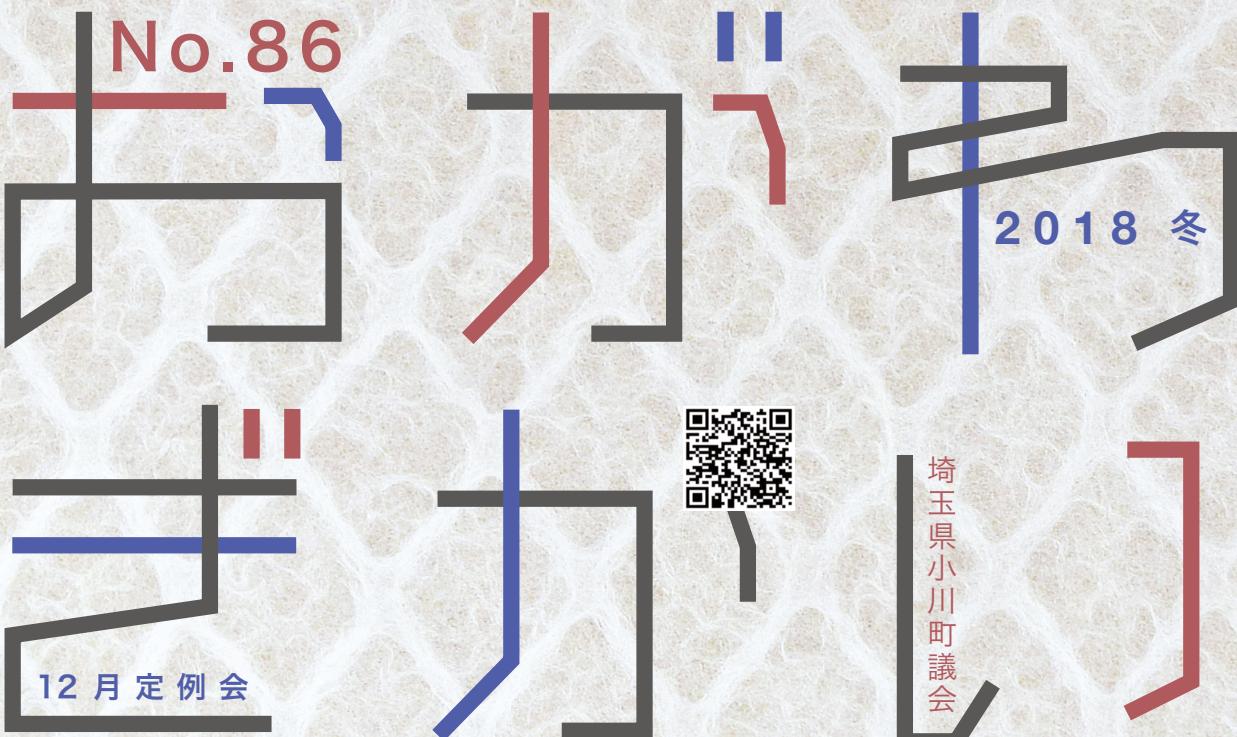
P.2

11月27日は 小川和紙の日

「和紙のふるさと小川町」を
もっと身近に

P.7

ホンダの動向に注視 3年後の 工場集約に向けて



各ページ下にも
町のみんなから
ひとコト！



わたしのひとコト「だから小川が好き」

荒井 修さん

子供たちには、
さまざまな経験
を通じて成長し
てほしいです。



古屋静子さん
地域の活動は
支え合って
行っています。

P.14

議員のつぶやきにも注目

一般質問に 9人が登壇

P.8



11月27日は小川和紙の日

「和紙のふるさと 小川町」を もっと身近に！

クイズコーナー
「和紙博士」
になろう！



第1問 和紙は、どこの国から
伝わって来たかな？

- ①中国 ②インド ③アメリカ

ヒントはパンダが
やってきた国だよ



第2問 和紙原料の植物「楮」。
どこの部分を使っているかな？

- ①花 ②皮 ③根

細川紙製の
議員バッジ



当日の開会セレモニーには、議員が着用のバッジ
を付けて参加しました。今後、和紙関連のイベン
トにはこのバッジを身に付けてPRに励みます。



フェスティバル前日の朝には、
議員有志でチラシ配りを行ないました！

「小川和紙フェスティバル」の来場者に聞きました

Q 町は、11月27日を
「小川和紙の日」と制定し
ました。ご存知でしたか。



Q 議会だより「おがわ
ぎかい」を読んだこと・
見たことはありますか。



こ・の・際・言・わ・せ・て

- ・わしさいこう
- ・和紙サイコー
- ・せっかくのイベントなのに残念。
もっと広めてもらいたかった
- ・和紙と…お酒が大好き！
- ・町民にもっとアピール・宣伝が必要だと思った
- ・もっと町民が「町」を好きになってほしいです
- ・身近な議会であってください
- ・七夕も盛大に開催している。最近は酒蔵めぐりやワイン、有機農業なども活発。応援しています
- ・高齢者の活動についてもう少しPRしてください

- ・七夕も盛大に開催している。最近は酒蔵めぐりやワイン、有機農業なども活発。応援しています
- ・高齢者の活動についてもう少しPRしてください

取材を
終えて 編集委員の一言

- ・お祭りは地域振興の象徴です。来場者が羨み妬むその域まで、町民を巻き込む試みを期待します。(笠原規弘)
- ・取材の中で、小川和紙の日制定を評価していた方が多かったです。次回に向けて着々と周知に励みます。(高橋さゆり)
- ・伝統工芸を守り、和紙文化を継承していく事の大切さを「じっくり」「じわじわ」と住民に浸透させたいです。(島崎隆夫)
- ・正直、取材対象(町民)を見付けることに一苦労…。みんながワツシッシな笑顔になる日は遠いなあ。(高瀬 勉)



私たち、和紙博士に認定されました！

12月定例会 質疑から Pick UP!

今定例会では、4月からリニューアルオープンする「子育て総合センター」の開設に伴う条例制定や、一般会計をはじめ各会計の補正予算、伝統工芸会館ほかの指定管理者の指定など、13議案を審議。すべて原案のとおり議決しました。

Main question Pick up

条例に関する質疑

小川町子育て総合センター条例制定

Q ワンストップでの事業展開をうたっているが、実際はどうなのが。

A 本来は「必要な行政手続を1ヵ所で行なうこと」ですが、物理的な難しさがあります。子育て支援関連事業について、町では「母子保健・保育園・子育て相談等を総合センターで実施すること」をワンストップの定義とします。新施設の利用を促進する意味から、施設案内を全面に出して、一度は施設に足を運んでいただくよう案内します。**Q** 開館時間は午前8時30分から午後5時15分となっています。また、別に「利用時間は町規則で定める」ともなっているが。

A 全体の開館時間は、「ご指摘のとおりです。また、従来の子育て支援センター事業で展開するびよびよルームとわんぱくルームのみ、別途開館時間を定めます。予定では、午前9時30分から正午までと、午後1時から午後4時30分を考えています。**Q** 町外の方には無条件で利用していただくことは想定しているません。町長が適当と認める者は、実家が当町にあり里帰りをしている場合や、当町の親戚の家や友人の家に遊びに来ている人が利用したい場合など、さまざまなことが考えられます。そういう方々に対しては、その場で申請書を書いていただき、問題がなければ使っていただけます。方向で考えていています。

平成29年度一般会計補正予算に関する質疑

子育て世代電動自転車

Q 2台増の理由と、本事業が求めるものとは何か。

A 当初予算分の2台は貸与済です。希望者分の1台を含め2台分の増額補正です。事業的目的是、3人目の壁（出産）を町が経済面で支援することです。

学童クラブの一斉増

Q 学童クラブの施設事業費が上程されたが、その詳細は。

A 第2風の子学童クラブの児童数が、来年度30人から59人になる見込みです。支援員の増員と空き部屋の床工事や空調整備等を行ない、倍増する児童数に

平成29年度特別会計補正予算に関する質疑

下水道事業

Q 町へ移管したみどりが丘2号ポンプに修繕費が充てられている。対応年数よりも早く壊れたようだが、保守管理に問題が

A なかったのか。故障の原因は運転過多と想定されます。また、委託している保守管理業者に、問題があるとも考えていません。

台風21号による被害

Q 地域福祉委員の増加が懸念されていたが、現状は。

A 平成29年度末で55人増の96人になる見込みです。民生委員の心細さや地域での必要性を受け止め、社会福祉協議会や民生委員からの声かけがあつてのことを感じています。

Q 70万円の修繕費が示されたが、今後の方向性は。

A 兩漏り修繕のほか、現状を維持するための修繕にとどめました。運営については、本年度中に方向性を定めたいと考えています。

和紙体験学習センター改修費

Q 他の質問がよくわからない。一般質問のない議員の考えは？

A 写真がこっていい。デザイン性が強いのに見づらくな

M・Tさん・40歳

Q みどりが丘の子学童クラブの入所希望者が増えるようだが、対応は。

A 学童役員と町担当職員で、受け入れ体制等について協議しています。

Q みどりが丘の子学童クラブの入所希望者が増えるようだが、対応します。

A 債務負担行為で民間委託を考えています。今後のサービス向上を目指してプロポーザル方

式で業者を指定していく。

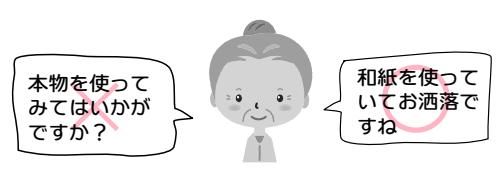
Q 子育て世代の活動拠点として交流の場を提供する考えは。

A 子育て世代だけではなく、地元住民などにも貸館を考えています。

「和紙スタート」と称して、幼少期から小川和紙に触れる機会を設けることを目的に実施された「もみ染め和紙製作」。

染められた和紙は、4月にリニューアルオープンされる子育て総合センター エントランスの一部に壁紙として使用されます。

〈和紙クイズの答え〉 第1問=①中国 第2問=②皮 第3問= 11月27日



Mini Column
オガワマチのことギカイのこと
一緒に見よう、考え方
「議会だよりのいいところ・悪いところ」

ホンダの動向を ふまえて 議会も迅速な対応

ホンダは3年後を目指すに、県内2カ所の完成車工場を寄居工場へ集約する方針を示しました。その動向を受けて、議会は今後さらに課題となる周辺道路の渋滞対策や、未整備道路などの早期対策を求めて、管轄する東松山市土整備事務所（埼玉県）に出向きました。

これまで議会には、全議員が所属する「ホンダ工場支援委員会」があり、主にニューイヤー駅伝や都市対抗野球の応援に取り組んできました。今後はその取り組みの幅を広げて、発信に努めます。また、議会全体としてホンダの動向に注視し、必要な対策を積極的に講じていきます。



平成30年元旦 ニューイヤー駅伝の応援に。
中央はホンダの八郷社長。

ホンダ小川エンジン工場の内覧会に参加



一般公開に先立って行なわれた
小川エンジン工場の見学会

昨年11月からの一般公開に先立って、議員・町職員を対象とした工場の内覧会が催されました。当日は伊藤工場長から「ゴールデンルート」と称した、エンジン工場の見学と町観光との連携についての言及があり、期待に胸を膨らませました。また、すでにエントランスホールの一角（一室）には、小川町をPRする専用ブースが設けられ、来場した方々にその魅力を発信しています。

議会だよりの紙面リニューアルの取り組みが マニフェスト大賞 特別賞を受賞

「硬い・難しい」といった議会のイメージを払拭するために、「挑戦ではなく冒険の域での試みを行なった」。

私はこの発言にしびれました。

QRコード
第12回
マニフェスト大賞
受賞結果



去る11月2日、虎ノ門ヒルズにおいて開催された第12回マニフェスト大賞授賞式。

過去最多となった2,597件の応募から108件の取り組み（コミュニケーション戦略部門）にノミネートされました。

惜しくも優秀賞は逃しましたが、特別賞（箭内道彦選）を受賞することができました。

水道事業

Q 本来は、お金の流れを示すキャッシュフローではなく、当初予算・決算・補正予算の数値を当てはめた諸表になりました。

A ご指摘のとおり、本来のキャッシュフローではなく、当初予算・決算・補正予算の数値を当てはめた諸表になりました。

指定管理者の指定に関する質疑

Q 指定期間を3年から2年に変更するのはなぜか。

A 和紙や県内産品を含め、外部環境の変化に対する施設の位置づけについて、早期に見直していきたいです。

Q 観光エリアにありながら、観光拠点施設（伝統工芸会館）との連携が見られないが、仙元山見晴らしの丘公園

A 引き続き受け入れます。

Q 高額介護サービス費が、当初見込みより増えた理由は、また、次年度に向けての対応は。

A 所得に応じた保険料が2割負担になったことにより、限度額を超えた方への給付が増えたことに起因すると思われます。高額受給者が一人増えただけでも変動が見られます。次年度は、2割負担から3割負担の方がどの程度増えるか、また高齢化率も考慮し、対応したいと思いま

Q 申請者が町長で、契約の相手方である代表が副町長となつているが、適当か。

A 今年度から「町長の権限に属する事務の一部を副町長に委任する規則」を施行し、それに伴つて契約をしたところです。

Q 運営面について、保護者会との関わり方は。

A 教育委員会が聞き取りながら関わっています。

Q 区域外の子供の受け入れは。



関東圏でも10指に入る全長203メートルのローラー滑り台が公園の目玉。また、展望台から望む景色は感動ものです。

12月定例会 全議案について全員賛成

審議された議案については、85号から賛否がわかったもののみ掲載しています。町議会のホームページでは、全議案についての賛否一覧をごらんいただけます。

Q 地元のコミュニティ団体で協力について協議したいです。ラザ」をはじめ実績が多くありますので、その資源を活用した市民サービスの向上とコスト削減に期待しています。

A 指定管理団体は「げんきプラザ」をはじめ実績が多くありますので、その資源を活用した市民サービスの向上とコスト削減に期待しています。

Q 本来は、お金の流れを示すキャッシュフローではなく、当初予算・決算・補正予算の数値を当てはめた諸表になりました。

A ご指摘のとおり、本来のキャッシュフローではなく、当初予算・決算・補正予算の数値を当てはめた諸表になりました。

Q 計画書に商工会や観光協会との連携がうたわれていないが、当然必要なので、指導していきます。

A 和紙や県内産品を含め、外部環境の変化に対する施設の位置づけについて、早期に見直していきたいです。

Q 観光エリアにありながら、観光拠点施設（伝統工芸会館）との連携が見られないが、仙元山見晴らしの丘公園

A 引き続き受け入れます。

Q 本来は、お金の流れを示すキャッシュフローではなく、当初予算・決算・補正予算の数値を当てはめた諸表になりました。

A ご指摘のとおり、本来のキャッシュフローではなく、当初予算・決算・補正予算の数値を当てはめた諸表になりました。

Q 計画書に商工会や観光協会との連携がうたわれていないが、当然必要なので、指導していきます。

A 和紙や県内産品を含め、外部環境の変化に対する施設の位置づけについて、早期に見直していきたいです。

Q 観光エリアにありながら、観光拠点施設（伝統工芸会館）との連携が見られないが、仙元山見晴らしの丘公園

A 引き続き受け入れます。

Q 本来は、お金の流れを示すキャッシュフローではなく、当初予算・決算・補正予算の数値を当てはめた諸表になりました。

A ご指摘のとおり、本来のキャッシュフローではなく、当初予算・決算・補正予算の数値を当てはめた諸表になりました。

Q 計画書に商工会や観光協会との連携がうたわれていないが、当然必要なので、指導していきます。

A 和紙や県内産品を含め、外部環境の変化に対する施設の位置づけについて、早期に見直していきたいです。

Q 観光エリアにありながら、観光拠点施設（伝統工芸会館）との連携が見られないが、仙元山見晴らしの丘公園

A 引き続き受け入れます。

一般質問とは、町の施策等について、議員が町に考え方や意見を求めるものです。議会だよりでは、このやりとりを要約して報告します。

将来をきちんと見据えた町政を見据えた町政を

笠原 武が問う

30年後、50年後の小川町をこんな町に。

井口亮一が問う

請願採択から丸10年経過、進めたい下里の町道整備。

大戸久一が問う

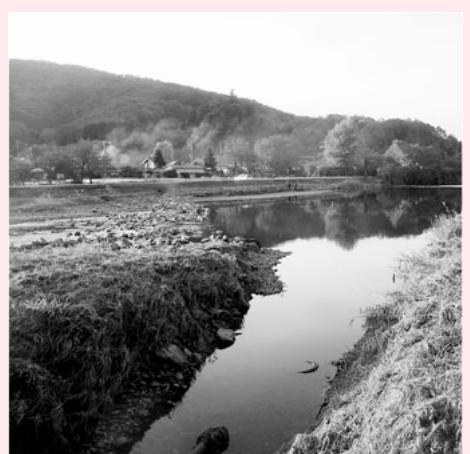
河川氾濫対策、事業仕分け本気でやる気ある?



文豪の田山花袋も宿泊し、紀行文でも絶賛している割烹旅館。



下里地内、町道119号線、台風21号による土砂崩れ現場。



堰もあり、川幅の狭い柳町橋下流の農業用水取水口。

- ・国民健康保険の県単位化で被保険者への影響は

A にぎわい創出課長 小川町第5次総合振興計画で「各種資料が分散保管されている現状を踏まえ、保管・公開・施設のあり方について検討します」としてあります。長期的展望を持ち課題解決のため、今後も引き続き努力します。

Q 古寺鍾乳洞も県と協力し、手を打つてはどうか。

A にぎわい創出課長 かなりの時間と費用がかかりることから、長期的な視野で考えていかなくてはなりません。町としても、その第一歩が踏み出せるよう、所有者の話し合いを始めています。

Q 他の質問

Q 町長の公約の中で、唯一具体的だったのが「仙元山を桜の山にする」だつた。今でも実行しようとしているのか。

A 町長 地権者との折衝など障害はありませんが、絶対にやります。

Q 多くの市町村には、その地域独特の記念館や博物館がある。当町にも仙覚律師、山岡鉄舟、金子兜太、田山花袋など、町と縁の深い有名人がたくさんいる。また、地質学的にも岩石の種類が多いという特異な地もある。「歴史文化記念館」「鉱物博物館」などを将来建設計画に入れたら

防災の市町村中心の原則は

心の原則は

Q 災害は地震であれ、風水害であれ、住民に身近で実情をよく知る市町村が、それら防災の第一次的責務を担う役割を持つている。この「防災の市町村中心の原則」をどう捉え、対応していくのか。

A 防災地域支援課長 町では災害対策基本法を踏まえ、平成28年3月に小川町地域防災計画を改定し、災害の種類ごとに緊急時における住民の安全確保の場として「緊急避難所」と、被災者が一定期間滞在する「避難所」をあらかじめ指定するなど、その責務に対応した準備をしてい

Q 台風21号による大雨で、楓川や市野川、兜川の水位は危険な状態ではなかつたのか。

A 防災地域支援課長 10月22日～23日にかけての大雨は、上横田地内の新川・市野川合流地点で河川越流が1カ所ありましたが、大きな被害を及ぼすような危険な状況ではありませんでした。

Q 下里地内、町道119号線の土砂崩れ箇所の道路整備は、地区住民からの請願が採択され丸10年がたつた。整備は、副町長 国などと工法や補助金活用等、相談してみたいと考えています。

1日も早い整備実施に向けて、少しずつでも努力していきます。

Q 各事業の見直し、民間活力の導入、費用対効果を念頭に、効率的・効果的な事業手法の選択や再構築が重要と考えるが、政策推進課長 必要性や内容を精査し、新たな事業実施ではスクラップアンドビルドの考えを取り入れながら事業の見直しをしていきます。産学官民の連携を深め、より効率的・効果的な行政サービスや民間活力の導入に取り組んでいきます。

Q 建設課主幹 現在、都幾川、市野川水系改修促進同盟会により、県に楓川の改修を含め要望を行なっています。建設課主幹 該当箇所は、下里一区用水路の取水口と堰があり、川床も浅く、川幅も狭くなっています。さらに想定外のゲリラ豪

Q 「下里一区・二区の柳町橋下流域では、台風21号の影響による連日の長雨により河川の水位が上がり、敷地の一部及び前畑まで増水し、不安で眼れぬ一夜を過ごした」との報告を受けたが、県と相談し一日も早く具体的な解決策を。

A 建設課主幹 現在、都幾川、市野川水系改修促進同盟会により、県に楓川の改修を含め要望を行なっています。建設課主幹 該当箇所は、下里一区用水路の取水口と堰があり、川床も浅く、川幅も狭くなっています。さらに想定外のゲリラ豪

河川氾濫対策の遅れは人災では

遅れは人災では

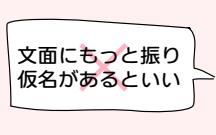
大戸久一が問う

河川氾濫対策、事業仕分け本気でやる気ある?

Mini Column
オガワマチのことギカイのこと
一緒に見よう、考えよう
「議会だよりのいいところ・悪いところ」



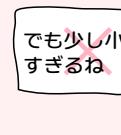
見やすくて、毎回楽しみにしています



文面にもっと振り返名があるといい



ミニコラムがイラスト入りでおもしろい



でも少し小さすぎるね



表紙の写真が「子供」ってところがいいですね

一般質問

本会議における一般質問の議員1人の持ち時間は、答弁も含めて75分以内と決められています。

定住促進につながる施策を

高橋さゆりが問う
たかはし
さゆり

チャンスを逃さない秘訣はスピードですよ！



姉は4月に高校入学予定。弟が高校入学までには医療費支給年齢の拡大を。



遊ぶ前の勉強も、みんなでやれば楽しいよね。

Q 寄居町・滑川町・東秩父村では、二ども医療費支給制度が高校生までとなっています。当町の考えは。

A 子育て支援課長 検討を進めているところです。仮に平成30年度当町の高校生を700人と試算しますと、およそ1225万円が新たに必要になります。現時点では厳しい財政状況を総合的に判断して、直ちに医療費支給年齢を拡大する状況はありません。

Q 後ろ向きな答弁だ。自治体間競争はしないほうがよい。しかしホンダが

寄居工場に集約されるチャンスと捉えるが。

A 子育て支援課長 前向きな答弁と捉えていただきたいと思います。近隣町村とのスタートラインには立ちたいと考えています。

Q 財政状況とのことなので、町長次第だと思うが。

A 町長 国では人づくりを基本に経済政策をパッケージとして、2兆円規模の教育負担の軽減などに施策を展開していく方向との報道がありました。それらを総合的に判断して進めていきたいと考えています。

Q 災害時に対応できる町に

・学校教育の充実について

・その他の質問

自立と自尊を育む教育の確立を

笠原規弘が問う
かさはらのりひろ

ぜひ一度、教育要覧「小川町の教育」をごらんあれ。



Q 懸垂や縄跳びができない等、明らかに運動不足の児童がいる。小中学生の体力の実態と向上への手立ては。

A 学校教育課長 新体力テストの結果を県平均値と比較し実態を把握したところ、小中学生とも有意差がない項目が7割でした。体力テストの結果を家庭へ報告し、児童や保護者と一緒に体力向上を図ります。

Q 中学生社会体験チャレンジ事業の効果検証は。

A 学校教育課長 生徒が働く人々と触れ合うことで、勤労する姿を学び、感性と社会性を養い、豊かに生きる力を育むことを目的としています。3日間の体験期間から事後指導までを通じて、資質や能力が着実に育まれていると捉えています。

放課後子供教室の様子は

A 大河キッズの活動状況は。また、小川小学校区での開室の進捗状況は。

Q 生涯学習課長 本年9月から毎週月曜日に開催しています。教員資格を持つコーディネーターのもと、41人の子供たちは、宿題や室内外での遊びにいきいき活動しています。また小川小学校区では、運営委員会の開催やボランティアスタッフの募集など、順調な進捗です。

観光につながる魅力的な展開を

高瀬勉が問う
たかせつとむ

タモリさんの好物（鉱物）がたくさんあるのになあ。



Q 2町1村（小川町・寄居町・東秩父村）で構成されている観光連携協議会。和光市との相互交流の進捗は。また、新たな事業展開を望むが。

A にぎわい創出課長 和光市内の小学校教諭を対象に、「社会科見学モニターシップ」を実施しました。また、和光市民を対象に、「2町1村を味わおうツアー」を企画いただき、その受け入れを行なつたところで、2町1村の魅力を感じていただけたものと理解しています。あわ

せて、和光市で実施される各種イベントにも参加し、積極的にアピールしています。今後は、紙すきや農作業等の体験型イベントへの展開を考えています。

Q 当町にはタモリ氏が好む資源やアーティストを企画いただき、その受け入れを行なつたところで、2町1村の魅力を感じていただけたものと理解しています。あわせ

A にぎわい創出課長ほか 当町は、研究者の間で「地質の博物館」と称され、番組のテーマや構成の素材につながる点が多く存在すると認識しています。国指定史跡となつた「下里・青山板碑製作遺跡」は、緑泥石片岩という特徴的な岩石を利用した場所で、歴史的に見ても魅力的なスポットです。番組ホームページを通じて情報提供していきたいと考えています。



長瀬町「自然の博物館」。プラタモリ効果で、昨夏には過去最多の入館者を数えた。

デザインが若者向けかな？



きっちりきれいに収まっている印象を受ける編集、ご苦労さまです

つづり用?の穴は必要?



色使いがいいと
思います

表紙おがわとの違
いが、表紙からも
感じられる



広報おがわとの違
いが、表紙からも
感じられる

Mini Column
オガワマチのことギカイのこと
一緒に見よう、考え方
「議会だよりの
いいところ・悪いところ」

私の住む本町一丁目は、環境も良く、公共機関や買い物などへのアクセスも良く、住みやすい地域です。

世帯数も70くらいなので、皆様の顔と名前が分かり、まとまっている町内だと思います。近年、喜ばしいことに、新しく移り住んでこられる方もできました。

地域の活動は、全世帯で協力し、維持するように努め、支え合って行なっています。

また、女性有志の集まりで、35年続いているエプロン会があります。同世代の人たちと懇談しながら、町内行事への参加とお手伝いをしています。

しかしながら、今日、歳を重ねるにつれて、代々受け継がれてきた行事や活動への負担が出てきています……。

今後のコミュニティの存続を考えるときがきていると感じています。



コミュニティを考える

古屋静子さん
Shizuko Furuya
(本一)

傍聴から
はじめよう!!
どなたでも傍聴できます
(事前連絡は不要です)
役場3階にお越しください

次回定例会は
3月1日(木)～
開会は10時です



12月定例会から受付方法を一部変更し、傍聴者の個人情報保護に一層の配慮をしました。

かたごとく



新たな進路を見守る

荒井 修さん
Osamu Arai
(青下見田)

我が家には2人の子供がいます。娘は高校3年生で、息子は中学3年生。ともに新たな進路に向けて頑張っているところです。

親としては、間もなく終わる義務教育に感慨もひとしおですが、慣れ親しんだ仲間との別れや、新たな出逢いなどの経験を通じて、人として大きく成長してくれることに期待しています。

また、これまでそれぞれに部活動に励み、週末も練習や試合にと、忙しく取り組んでいました。私たちもたびたび応援に足を運び、たくさんの思い出をもらいました。

4月から始まる新生活。将来の夢に向かって「今やれること・今しかできないこと」を一生懸命やってほしいと願っています。



No.86
小川町議会だより
平成29年12月定例会冬号
(平成30年2月1日発行)

発行責任者：小川町議会議長 松本修三

編集：議会広報発行特別委員会

委員長 笠原規弘 副委員長 田中照子

委員 井口亮一・高橋さゆり・島崎隆夫・高瀬 勉

編集後記

「今と 今という間に 今ぞ無く 今という間に 今ぞ過ぎ行く」
どなたが詠ったのでしょうか。道歌というのだそうです。訳すと、「今」という言葉を口にしようとする瞬間に、その「今」は既に「今」ではなく「過去」となっていく。「今」という時間を大切に、充実した議論と的確な判断ができるよう日々心掛けるべし」といったところか。
焦らずに「今出来ること」を「今日」の分だけやればいい。「明日へ」の余力を残しつつ。(笠原規弘)

